

おぶねだより

神奈川県立大船高等学校

校長通信

令和2年度第9号

校長 富樫 由里子

令和2年6月26日



6月24日に県教育委員会から、次のように「通常登校」の実施時期の前倒しを予定していることが示され、学校は「時差短縮Ⅱ」期間大幅短縮に対応する準備を行っています。

6月29日（月）～7月3日（金）	時差短縮Ⅰ（40分×3時間、毎日登校）
7月6日（月）～7月10日（金）	時差短縮Ⅱ（40分×6時間、毎日登校、昼食あり）
7月13日（月）～	通常登校（始業8:40）



ただ、あくまでも「感染状況が現状と同程度である場合」という条件のもとでの前倒し計画ですので、予定通りに前倒しとなるよう、そしてその後も「分散登校」や「時差短縮」に戻ることをしないよう、校内での感染防止に引き続き配慮してまいります。

さて、前倒しに係る通知には、通常登校以降の修学旅行や文化祭・体育祭等の学校行事について、「『校長判断』により実施を可とする」とあります。本校の対応としましては、9月末から実施を予定していた修学旅行は、旅行先の受け入れ態勢が明確になっていないこと等の理由からすでに延期を決定しております。また、例年6月に実施している白帆祭（文化祭）は開催の可否も含めて判断を保留していましたが、例年9月に実施している六国祭（体育祭）と合わせて9月第3週に実施することにいたしました（通常登校継続が大前提ですが）。「実施する場合には、感染防止に万全の措置を講じること」とされており例年通りの内容で実施することはできませんが、今年度だからこそできる、今年度でなければできない行事「白帆六国」を、生徒たちは作り上げてくれることと思います。その思いを、職員がしっかりと受け止め、支えていかねばと思っております。なお、マチコミメールでもお知らせした通り、生徒への感染リスクを避けるため、今年度は生徒と職員による開催とし、一般公開は行いませんので合わせてご理解のほどお願いいたします。



分散登校は本日が最後になる予定

また、来週から部活動は段階的に活動が認められることとなります。まず6月29日（月）からは放課後40分以内、7月6日（月）からは放課後65分以内の活動が可能となります。生徒の皆さんは、長い期間、思い切り体を動かす機会が少なかったでしょうし、熱中症の危険が高まる季節でもありますので、決して無理をせず、一步ずつの向上を目指してほしいと思います。



「しらほんぶ(白帆祭実行員会)」のメンバー(左)と六国祭開会式の様子(右) (いずれも昨年度のもの)

★欠席等の電話連絡は各学年にお願いします。

1 学年 0467-47-2374 2 学年 0467-47-2375 3 学年 0467-47-2376

★本校ホームページもご覧ください。 <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/ofuna-h/>

